

令和3年度

恵那北小学校だより

11月20日号

げんきたっ子



寒くなってきました

伊地知みゆき

二十四節気では11月22日に小雪を迎えます。これから雨が雪になって寒くなりますが、子どもたちが記した「あったかい言葉かけ県民運動」の言葉はずっと温かいです。

「みんな笑顔に」

登下校の時、近所の人に会います。仕事でがんばっている中、いつも私たちに笑顔で「おはよう」と言ってくれたり「お帰り」と言ってくれたりします。私たちも笑顔になってうれしくなります。これからは、私たちがみんなにあいさつをして笑顔にします。みんなを笑顔にしてくれる人たちがいてうれしいです。

朝のあいさつ「おはよう」

私はいつも学校に行くとちゅうや学校などで先生や友達に「おはよう」のあいさつをしたりされたりするのが好きです。朝からやる気も元気も出るからです。だから毎日のあいさつはとても大事だと思っています。

「がんばって！！」

体育やスピーチの時に先生や友達がやさしく「がんばって」という言葉をかけてくれるのでとてもがんばれます。自分ががんばれるから自分もみんなに「がんばって！！」と言えます。自分もみんなを支えたいです。

「おはよう」

毎日バスで登校する時、運転手さんが明るくやさしい声であいさつをしてくれます。日常でいつもきくあいさつだし、当たり前の言葉かもしれないけど、わたしはこの朝の言葉でとても元気になります。なのでこれはわたしのあったかい言葉です。

拝啓

教育現場で尽力してくださる多くの職員の皆さま、感謝を少しでもお伝えできればうれしく思います。市内に住んでいる者です。9月号の広報誌が届けられ、P3に掲載された生徒さん児童さんの皆さんのはつらつとした様子に元気をいただけた旨です。感染対策をとりながら一つ一つの行事を決定しておられる毎日。従事しておられる方でしかわからない様々な取組みの中、皆様が今日、明日…健やかでありますように。

恵那市長島町一市民より

温かい言葉や挨拶は、人を元気にします。幸せな気持ちにします。それは大人も子供も同じだと思います。

先月匿名で、左記のような内容の絵葉書をいただきました。

「広報えな」に掲載された子どもたちの写真を見られての励ましのお言葉でした。

コロナ感染によって心配事も多い中、地域の方が温かく見守ってくださっていることを感じ、大変嬉しくありがたいお便りでした。お礼の気持ちを紙面をお借りしてお伝えいたします。

これからも予防対策を行いながら、子どもたちが笑顔で毎日を送れるように努めていきます。

